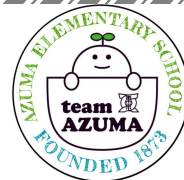


あずま小学校だより

学校通信

第3号 令和8年4月27日

学校教育目標 よく考える子 思いやりのある子 たくましい子



1年生も元気に小学校生活を過ごしています

4月当初、小学校生活に慣れる準備期間として早帰りをしていた1年生も、現在は通常通り5時間授業になりました。長い時間自席に座り、時間通りに活動する生活にも慣れてきています。朝元気に登校する姿やもりもり給食を食べる姿を見ると、子どもはたくましいと感じます。今後も学校は子どもたち一人一人の小学校生活が充実したものとなるよう支援していきます。

1年生の給食の様子。16日のメニューは「ミルクパン、牛乳、照り焼きチキン、ポテトサラダ、トマトスープ」。何がおいしいですかとの質問に、肉とかパン、スープなど元気に答えてくれました。



1年生を迎える会を行いました

4月17日(金)の昼行事の時間、全校で体育館に集まり1年生を迎える会を行いました。児童会本部の子どもたちの司会で行いました。6年生が1年生と手をつないで入場し、代表児童がお祝いの言葉を述べました。次に、6年生から1年生へ校歌の歌詞



歌詞カードのプレゼント



1年生の元気な歌声が響く様子



6年生といっしょに入場カードをプレゼントし、校歌を歌いました。その後、1年生が「1年生になったよ」を歌いました。1年生を迎える2～6年生の温かい思いが伝わってきました。

児童集会(委員会発表)

4月22日(水)の昼行事の時間、9つの委員会が活動内容等を紹介する集会をリモートで実施しました。各委員長が発表しました。どの発表者もはきはきと分かりやすい言葉ですばらしい発表をしてくれました。中休みに福祉・JRC委員会の5・6年児童が1～4年生の教室の清掃や、配り物などのお手伝いをするなど、普段行われている仕事内容に加え、新しい企画も考え実行してくれています。自分たちにできることを考え、実行して、委員会活動がさらに活発になることを期待しています。



地震を想定した避難訓練を行いました

4月24日(金)3時間目に、地震を想定した避難訓練を行いました。今回は避難経路を確認することが主な目的のため、事前に知らせてあり、担任誘導で避難しました。訓練後の校長講話の中で下のような内容を話しました。

避難訓練お疲れ様でした。今日は大きな地震があったときの避難訓練をしました。大きな地震があったときは、余震といって続けて地震がきたり、建物が崩れたり、窓ガラスが割れたりする心配もあるため、校庭に避難することが大事です。今日校庭に避難するときに通ったルートが、実際に避難指示があったときに通るルートです。しっかりと覚えておき、大きな地震があったときは同じように通って校庭のこの場所に集まってください。

さて、学校で地震が起きたとき、みなさんがどう行動するかはとても大事です。近くに先生がいなくても、机の下に隠れる、体育館や校庭では中央に集まってしゃがむ(窓ガラスが割れ落ちてくる場所を避けるため)、廊下では近くの教室の机の下に隠れる、トイレではドアを開ける(開かなくなっちゃうよ)などその場に応じた安全な行動が取れるかどうかが大変です。統計によると阪神淡路大震災で地震が起こって1時間以内に亡くなった3842人のうち、その死因の9割(10人中9人は)は建物の下敷きによる圧迫死ということです。



身体が潰れてしまわなくなることは少なく、挟まれて息ができなくなってなくなる割合が6割とのことでした。机の下に隠れると、天井が落ちてきても机が支えてくれるかもしれませんが。地震が起こったときはくれぐれもどうしようなどと迷うことなく、素早く机などの下に隠れてください。加えて、地震による避難は、火事とは違い、早くよりも安全に避難することが大事です。本当に起こった時にも、まずは机などの下に隠れ、地震が収まったら危険な物をよけながら安全な場所に避難しましょう。



実際の地震は時間を選びません。今回は職員が誘導しての避難でしたが、登下校中に起こることも考えられますし、休み時間や掃除中、給食時に起こることも考えられます。登校途中、ちょうど半ばまで来た時に大きな地震があった場合どう行動するのか、そのまま自宅に帰るのか、学校に行くのか、近くの避難所に行くのかなど、日頃から話し合っておくとそういったときに慌てず適切な行動がとれると思います。もちろん想定外の事態も考えられます。最後は、自分で考え、自分で決めて、自分で動き出す力が大事になります。

あいさつについて

毎朝登校時、学校周辺で旗振りや交通指導をして下さっている交通指導員や保護者の方々にあいさつをしています。また、そこで児童に「おはようございます」とあいさつもしています。実はあいさつするときあるメッセージ(念力)を児童に送っています。それは「今日も元気に学校に来てくれてうれしいよ」ということです。なるべく大きな声で元気にあいさつしようと心がけています。なお、元気なあいさつを返してくれる人がいます。そうすると「おはようございます」というあいさつが「今日も元気に学校にきました」という言葉に聞こえます。「おはようございます」というこの1つの言葉の中に、いろいろな気持ちを感じ取ることができます。こんなふうに、元気なあいさつで通じ合えることがいっぱいできるようになれば、友だちになれたり、仲良くなれたり、仲直りができたりするのかなと思います。あずま小の児童みんなと元気なあいさつで仲良くなれるとうれしいです。

あずま小の学校教育スローガンは「未来の自分のためにチャレンジ、えがおであいさつ、ていねいな文字」です。このスローガンを自分事ととらえて実践していきたいと考えています。